

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 ほうゆう・和の家

作成日: 平成 31年 1月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	事業所内だけで、地域と連携した訓練ができていない。	災害において地域との協力体制を築く。	地域の民生委員さんや自治会、近隣の方々に避難後の見守りなどを協力して頂く。	12ヶ月
2	6	ご意見は日々の関わりの中から伺っているが、言い難いこともあると考えられる。	運営に関し、利用者やご家族の意見が反映できる。	「ご意見賜り箱」「お知恵拝借箱」などの設置で、利用者や家族の意見や要望が把握できるようにする。家族会を開催する。	12ヶ月
3	8 9 10	訴えができる方の対応はできているが、すべての利用者の思いや意向が把握できていない。	利用者のこれまでの暮らし方をより把握し、思いや意向をサービスに反映する。	「暮らし方シート」の見直しと、2か月ごとの「〇〇したい」の聞き取りを実施する。聞き取りができない利用者にはご家族からご意見を伺い、協力して頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。